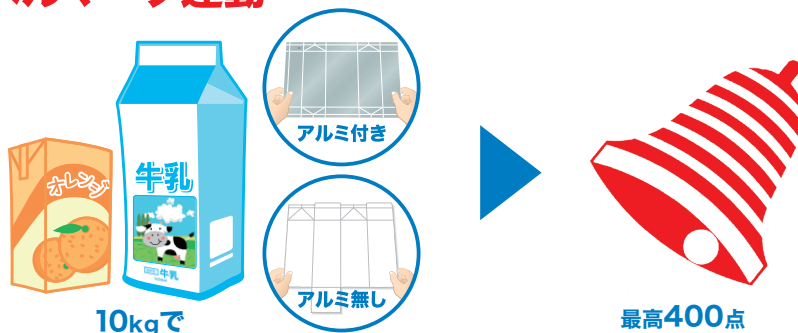




テトラパックの紙容器を集めると ベルマークの点数になります



日本テトラパックの
ベルマーク運動



テトラパックの紙容器を「開いて、洗って、乾かして」
使用済み紙容器がベルマークのポイントになります。
(アルミ付き紙容器40点/kg アルミ無し紙容器20点/kg)

テトラパックの△マークは切り取り不要です。

牛乳や豆乳、ジュース、お茶などが入っているテトラパックの紙容器が対象となります。

※アルミ付き紙容器はアルミ無し紙容器と比較して、ベルマーク点数が2倍となります。



テトラパックの紙容器を集めると、ポイントに応じてベルマーク運動の
協力会社の様々な備品と交換することができると同時に、
リサイクルで大切な資源を守ることができます。
さあ、今日から「開いて！洗って！乾かして！」を始めましょう！

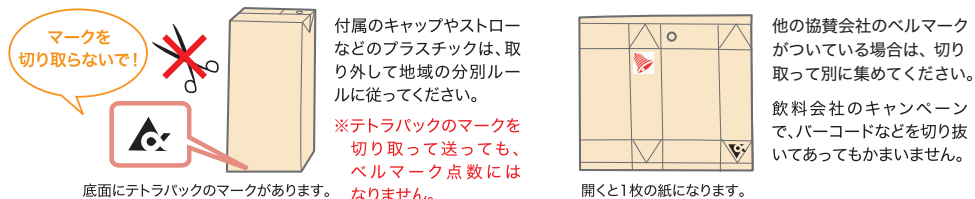
www.eco-kami.jp/bellmark

テトラパック ベルマーク

検索

■ テトラパックの紙容器(レンガ型)の開き方

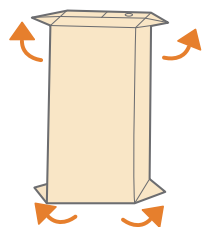
紹介している開き方は一例です。



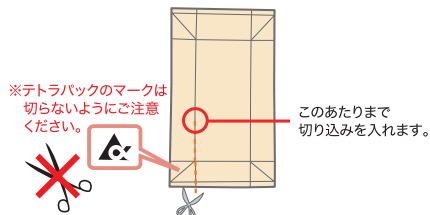
開いて!

※ハサミなどの取扱いにご注意ください。
※飲み残しが服などにつかないようご注意ください。
※ストロー、ストロー袋、キャップ部分は取り外して地域の分別ルールに従ってください。

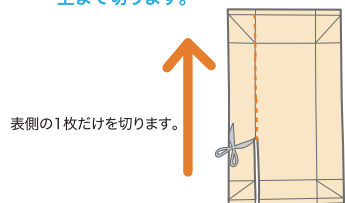
1 上下のフラップをはがします。



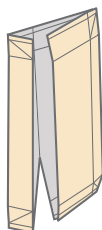
2 たいらにしてテトラパックのマークが左下になるように持ち、貼りあわせ部分に切り込みを入れます。



3 2で入れた切り込みからハサミをパックの内側に入れ、表側の1枚だけをまっすぐ上まで切ります。



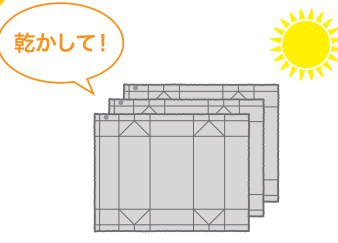
4 上下の貼りあわせ部分を手ではがします。



5 容器の内側をきれいに洗いましょう。

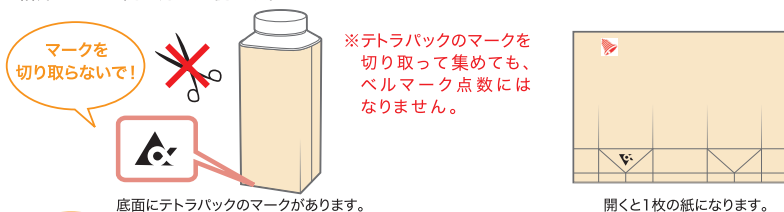


6 十分乾かしてから集めてください。



■ テトラパックの紙容器(ボトル型)の開き方

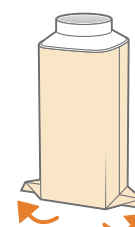
紹介している開き方は一例です。



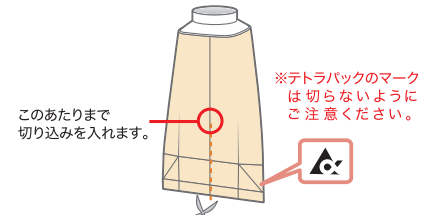
開いて!

※ハサミなどの取扱いにご注意ください。
※飲み残しが服などにつかないようご注意ください。
※紙容器本体と一体となっている注ぎ口部分(プラスチック)は切り取って、一般ゴミとしてください。

1 底面のフラップをはがします。



2 底の折を平らにしてテトラパックのマークが右下になるように持ち、胴体の貼り合せに沿って切り込みを入れます。



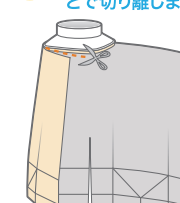
3 2の切り込みからハサミを紙容器の内側に入れ、表側の1枚だけをプラスチック部の付け根まで、切ります。



4 底面の貼り合せ部分を手ではがします。



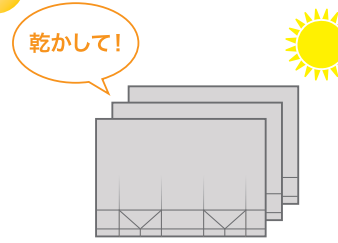
5 上部のプラスチック部分はハサミなどで切り離します。



6 容器の内側をきれいに洗いましょう。



7 十分乾かしてから集めてください。



- 屋根型のテトラパックの紙容器は、スーパー、自治体に出すのと同じように開いてください。
- 工作に使った残りでも、テトラパックのマークがあれば集めてください。
- テトラパックの紙容器は、ひもなどでしばらないでください。

日本テトラパック株式会社

Tetra Pak、テトラパック、、PROTECTS WHAT'S GOOD、「大切なものを包んでいます」は、テトラパック・グループに帰属する商標です。
www.tetrapak.com/jp

 Tetra Pak®